

( あんしん・あんぜん情報モラル )

( 1 )年 活動名 道徳 インターネットをみるときのやくそく  
 実践者 下小田中 小学校 國谷幸枝

1. 平成19年 1月15日

2. ねらい

インターネットを閲覧していく上で、最低限の危険回避ができるようになる。

3. 活動の流れ

活動及び取り組みの流れ	支援
<p>プロジェクタで「あんしん・あんぜん情報モラル」の導入ストーリーを視聴し、今日の学習について興味・関心をもつ。各々の場面設定について理解する。インターネットを閲覧していく上で、起こりえることがらについて知る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページを見ていて、「子どもが見てはいけないページ」がでてきた。</li> <li>・ 掲示板に「おそろしい画ぞう」というあやしいリンクが書かれていた。</li> <li>・ インターネットを見ていると「ダウンロード」と書かれた画面がでてきた。各々の場合の対処方について知る。</li> </ul> 	<p>画面がよく見えるような座り方にした。</p> <p>わかりにくい場面については、解説の合間に簡単に説明を加える。</p>  <p>インターネットを閲覧するときの最低限の危険回避の方法を知らせた。</p> <p>困った時は、必ず大人に相談することを約束させた。</p>

4. この取り組みによって、子どもにどのような変化(成果)がありましたか。

内容が1年生には難しいかなという思いもあったが、集中して視聴することができた。その後の話し合いでは、重要事項を確認しながら進めたが内容を理解できていたのでびっくりした。コンピュータ学習を6月より取り入れているので、関心が深くなっていたように思われる。今後も折にふれて「情報モラル」について知らせていきたい。